

平成 29 年度

鶴見区取組み実績等（概要版）

- ・平成 29 年度の実績
- ・平成 30 年度の実績



経営課題2 地域コミュニティの活性化（地域保健福祉部会）

地域活動の活性化と

自律的な地域運営の支援

「地域活動協議会の取組み等地域活動への理解が進んだ」と回答した区民の割合

目標	結果
70%以上	49.7%

《 29 年度の取組み 》

- ・ 中間支援組織と連携し、地域団体に会計の透明性の確保に向けた助言を行い、交付した公金の使途を区HPで公表
- ・ 新たな担い手確保に向けた支援として、中間支援組織と連携し、「ツルラボ」「鶴探～大人の社会見学～」 「つるばた会議」を実施
- ・ 地域活動協議会の認知度向上



ツルラボ3
8月31日開催
参加者：36人



鶴探7
12月16日開催
参加者：45人



つるばた会議11
3月11日開催
参加者：61人



第1回TSURUMIC AWARD
～広報紙デザイン賞～
3月12日～25日開催
投票数：301票

【30年度の取組み】

- ・ 【継続】区広報紙やHPの活用による地域の魅力発信
- ・ 【継続】広報活動への助言
- ・ 【継続】「TSURUMIC AWARD」による地域と連携した取組みを行い、幅広い世代への効果的な情報発信
「TSURUMIC AWARD」は、地域活動協議会の広報力及び認知度向上を目的に実施
- ・ 【継続】新たな担い手の確保に向けた支援
- ・ 【継続】会計の透明性の確保

経営課題5 健康で安心して暮らせるまちづくり（地域保健福祉部会）

地域のつなげ隊を知っている
と答えた区民の割合

目標	結果
50%以上	31.2%

地域福祉力の向上

有償ボランティア制度（あいまち）
を知っていると答えた区民の割合

目標	結果
50%以上	34.1%

《 29 年度の取組み 》

住民主体の地域福祉ネットワーク活動推進事業の推進

- ・ コミュニティソーシャルワーカー3名配置
- ・ 地域福祉コーディネーター（つなげ隊）を各地域1名、計12名配置
- ・ 各地域の福祉活動に対する助成
- ・ SNSでの地域福祉活動の紹介 1回

要援護者見守りネットワーク強化事業との連携

- ・ 要援護者名簿の同意確認及び整備
- ・ 各地活協及び民生委員への要援護者名簿の情報提供及び見守り
- ・ 認知症高齢者等徘徊時メール配信



「あいまち」と
「つなげ隊」
周知チラシの配布



「あいまち」
会員による
活動風景



「つなげ隊」
による
見守り活動



地域の身近な相談
窓口となる各地域
の「つなげ隊」の
皆さん

【30年度の取組み】

- ・ 【継続】住民主体の地域福祉ネットワーク活動推進事業の推進
 - ◇ コミュニティソーシャルワーカー配置
 - ◇ 地域福祉コーディネーター（つなげ隊）を各地域配置
 - ◇ 各地域の福祉活動に対する助成
 - ◇ 広報紙やSNSを活用した地域福祉活動の紹介
 - ◇ CSWやつなげ隊の活動紹介
 - ◇ 有償ボランティア制度の紹介
- ・ 【継続】要援護者見守りネットワーク強化事業との協働
 - ◇ 要援護者名簿の同意確認及び整備
 - ◇ 各地活協及び民生委員協議会への要援護者名簿の情報提供
 - ◇ 要援護者の見守り
 - ◇ 認知症高齢者等徘徊時メール配信
 - ◇ 広報紙やHPを活用した事業周知

高齢者・障がい者への理解の啓発等

高齢者や障がい者に対する理解を深めたと回答した講演会等参加者の割合

目標 結果
70%以上 93.0%

《29年度の取組み》

高齢者への理解を深めるための講演会等の開催

- ・ 「区民で支えよう認知症」
- ・ 「愛だけでは介護できない」
- ・ 福祉資源マップ作成



地域福祉マップ作成
3,000部



認知症講演会
10月14日開催
参加者：200人



鶴見区社会福祉
講演会
1月31日開催
参加者：700人



障がい者支援に
関する研修会
10月21日開催
参加者：70人

【30年度の取組み】

- ・ 【継続】鶴見区医師会主催の講演会への共催
- ・ 【継続】認知症に関する多職種協働グループワーク開催
- ・ 【継続】障がい者支援に関する研修会などの開催
- ・ 【継続】要援護支援の事例検討会と地域ケア会議などで見えてきた課題の共有

健康増進意識の向上

健康づくり事業に対する参加者の満足度の満足度

目標 結果
80%以上 88.2%

《29年度の取組み》

- ・ 食育フェスタ&健康展の同時開催
- ・ ウォーキング教室
- ・ 健康に関する講演会『睡眠と健康』
- ・ 健康づくりに役立つ情報発信



第10回食育フェスタ&
健康展
10月28日開催
参加者：650人



健康に関する講演会
12月7日開催
参加者：123人



ウォーキング教室
10月5日・11日開催
参加者：のべ96人



情報発信
広報紙・ホームページ・
フェイスブック

【30年度の取組み】

- ・ 【継続】食育フェスタの開催 1回
- ・ 【継続】健康まつり・健康に関する講演会の開催 1回
- ・ 【継続】ウォーキング教室の開催 1回
- ・ 【継続】ウォーキングカレンダーの発行
- ・ 【継続】がん検診受診率向上に向けた取り組み
- ・ 【継続】「栄養・食生活」「運動」「喫煙」など、健康づくりに役立つ情報の発信

経営課題3 次世代育成に向けたまちづくり（こども教育部会）

子育て支援の充実

子育てについて「楽しいと思うことの方が多い」と感じる保護者の割合

目標 結果
70%以上 72.3%

《 29年度の取組み 》

保健福祉センターでは、子育て支援室を中心に乳幼児期の子どもを抱える子育て家庭等に対し、状況に応じた適切な支援、相談、情報提供を実施し、子育てに対する負担感や不安感の軽減に向け、取組みを進めている。

- ・ 「愛 Love こどもフェスタ」の開催
- ・ 「つるみっ子ルーム」の利用
- ・ 児童虐待防止啓発活動
- ・ 児童虐待防止のための学習会・講演会等
- ・ 関係局との保育ニーズ検討会議
- ・ 幼稚園・保育所等情報フェア



愛 Love こどもフェスタ
5月25日開催
参加者：850人



幼稚園・保育所等情報
フェア 9月2日開催
参加者：1,200人



つるみっ子ルーム
年間のべ利用者数
5,292人



親子参加型の講習会
3月1日、8日、15日
開催

【30年度の取組み】

- ・ 【継続】「愛 Love こどもフェスタ」の開催 1回
- ・ 【継続】「つるみっ子ルーム」の運営
- ・ 【継続】子育て講演会の開催 1回
- ・ 【継続】子育てサロン等での保健師、保育士による育児相談の実施
- ・ 【新規】子育てマップの作成 1回
- ・ 【継続】幼稚園・保育所等情報フェアの開催 1回
- ・ 【継続】フェイスブック、ツイッターを活用した子育て情報の発信

教育支援の充実

区役所からの支援により教育環境が向上したと思う学校の割合

目標 結果
70%以上 100%

《 29年度の取組み 》

- ・ 教育行政連絡会の開催、学校協議会、校長会・教頭会への参画
- ・ 校長経営戦略支援予算を活用した小・中学校の側面的支援
- ・ 発達障がいサポーターを活用した小・中学校支援の拡充



校長経営戦略支援予算を活用した支援
ICT機器購入（ユニット型電子黒板）



校長経営戦略支援予算を活用した支援
英語の講師派遣

【30年度の取組み】

- ・ 【継続】教育行政連絡会の開催、学校協議会、校長会・教頭会への参画
- ・ 【継続】学校カルテ（小・中学校）の作成及び課題解決に向けた取組み
- ・ 【継続】校長経営戦略支援予算を活用した小・中学校の支援
- ・ 【継続】発達障がいサポーターを活用した小・中学校の支援

青少年「夢・未来」講座を通じて、興味、関心が高まったと回答した参加者の割合

各事業が青少年健全育成としての有効な取組になっていると回答した参加者の割合

学校と社会を結ぶ

目標	結果
80%以上	93.0%

《 29 年度の取組み 》

- 青少年「夢・未来」講座の開催
11校（延べ103回）



ミズノ（株）
走り方教室



牛乳石鹸共進社（株）
手洗い教室



J:COM
報道番組



汎愛高校
ダンス教室

【30 年度の取組み】

- 【継続】青少年「夢・未来」講座

地域と連携した青少年の

健全育成の取組み

目標	結果
65%以上	87.5%

《 29 年度の取組み 》

- 高校軽音ライブクリーンプロジェクト
- 青少年健全育成鶴見区民大会
- 青少年カーニバル（大阪メチャハッピー祭
つるみ会場・鶴見区民カーニバル）



高校軽音ライブクリーン
プロジェクト 5月7日開催
来場者：約1,200人



青少年健全育成鶴見
区民大会 7月9日開催
参加者：約700人



子ども110番の家
登録件数：918件



青少年カーニバル
10月9日開催
来場者：約1,200人

【30 年度の取組み】

- 【継続】高校軽音ライブクリーンプロジェクト
- 【継続】青少年健全育成鶴見区民大会
- 【継続】青少年カーニバル

経営課題 4 安全なまちづくり（防災・防犯部会）

地域・関係機関と連携した

防犯対策事業

区で実施している防犯事業を知っていると回答した区民の割合

目標 75%以上
結果 87.0%

街頭犯罪件数 前年比△5%（自転車盗 前年比 10%）

目標 5%（ 10%）
結果 +8%（+0.1%）



防犯カメラ
設置数：30台



防犯バナー
12月15日設置
設置数：7枚



区内一斉防犯活動
年12回開催
参加者：延べ2,160



ひったくり防止キャンペーン
年12回開催
取付数：1,200個

《 29年度の取組み 》

- 防犯カメラの設置 30台
- 防犯プレートの設置 50枚
- 防犯に関するバナーの設置 7枚
- 防犯推進委員を中心に、各地域団体・関係機関が連携した区内一斉防犯活動
- 区役所・警察署・各地域防犯組織による合同連絡会の実施
- 2・6（ツーロック）の日、鍵の取付けキャンペーンの実施
- ひったくり防止カバー取り付けキャンペーンの実施

【30年度の取組み】

- 【継続】防犯カメラの設置 24台
- 【継続】防犯プレートの設置 50枚
- 【継続】防犯推進委員を中心に、各地域団体等が連携した区内一斉防犯活動 12回
- 【継続】区役所・警察署・各地域防犯組織による合同連絡会の実施 1回
- 【継続】自転車の2重ロックを推進するための鍵の取付けキャンペーン 12回
- 【継続】ひったくり防止キャンペーン 12回
- 【継続】広報媒体を活用した防犯啓発

地域・関係機関と連携した

交通安全対策事業

交通安全に関する知識が高まったと感じる区民の割合

目標 60%以上
結果 85.7%

《 29年度の取組み 》

- 子育て層への交通安全教室 12地域で各1回実施
- 高齢者への交通安全研修会 1回実施
- 園児への交通安全教室 3回実施
- 警察署、学生と協働した自転車マナーアップキャンペーン 4回実施
- スケアードストレート学習（スタントマンを活用した交通安全教室）1回実施
- 転入者への駐輪場マップの配布
- 放置自転車啓発活動



子育て層への
交通安全教室
12地域



スケアードストレート学習
11月19日開催
参加者：300人



駐輪場マップ



放置自転車啓発活動
4月～3月開催

【30年度の取組み】

交通事故防止や自転車マナーの向上をめざし、さまざまな啓発活動を行う。

- 【継続】子育て層への交通安全教室 12回
- 【継続】高齢者への交通安全研修会 1回
- 【継続】園児への交通安全教室 3回
- 【継続】警察署、区内の高校生と協働した自転車マナーアップキャンペーン 4回
- 【継続】スケアードストレート学習（スタントマンを活用した交通安全教室）の実施と自転車マナーアップキャンペーン 1回
- 【継続】地域・関係機関と協働した放置自転車啓発活動 36回

防災等に対する理解が高まったと感じる
区民の割合

区民の安全・安心を担う

総合的な防災力の強化

目標	結果
80%以上	96.8%

《 29 年度の取組み 》

- ・ 避難所開設訓練等の支援 12 地域で開催
- ・ 鶴見区安全・安心フェスタ 1 回
- ・ 防災講演会（安全・安心フェスタと併催）
- ・ つるみんピック 1 回
- ・ 小・中学生、高校生を対象とした防災学習会
7 回
- ・ 出前講座 5 回（地域 3 回、その他 2 回）



地域の防災訓練
12 地域で開催



つるみんピック
3 月 18 日開催
参加者：482 人



安全・安心フェスタ
12 月 10 日開催
参加者：500 人



学校での防災学習
7 回実施

【30 年度の取組み】

地域の自主防災力強化のために、地区防災計画策定や、より実践的な訓練等を行うための支援を行う

- ・ 【継続】避難所開設運営訓練 12 地域
- ・ 【継続】安全・安心フェスタ 1 回
- ・ 【継続】つるみんピック 1 回
- ・ 【継続】小学生、中学生や高校生を対象とした防災学習会の開催
- ・ 【継続】広報紙やツイッターなどによる広報の実施